2025 年 9 月 9 日

Venture Solution

コラム記事

9 月に入ってもまだまだ暑い日が続いており、新型コロナウイルス「ニンバス」が流行していますが、皆様、くれぐれもお体にはお気をつけて、水分補給と感染対策を忘れずにお過ごしくださいませ。

昨今に続き、今年度もサイバー攻撃の被害に遭われる企業様が後を絶たない状況となっています。
その中でも、**「ランサムウェア[1]」**が猛威を振るい続けています。
皆様も街中で一度は目にしたことのある方や、お世話になっている方もいらっしゃるかと思いますが、
全国で紳士服販売店などを展開する、「はるやまホールディングス」が被害を受けました。

複数のサーバーが暗号化され、サーバーに保存していた各種の業務データや、業務用ソフトウェアが暗号化され、アクセス不能となりました。
店舗は通常通り営業していますが、ポイントサービスやオンラインショップ、スマートフォンアプリは利用できない状況にまで陥ってしまいました。

このような事件が日々起こっている状況ですので、当コラムをご覧頂いている皆様に、より一層の注意喚起をさせていただきたく思います。

---

[1] パソコンの中のデータを勝手にロックして「元に戻したければ金を払え」と脅してくる悪質なウイルス

「不正アクセスから守るために」

1.不正アクセスとは？

→「悪意ある第三者が詐欺行為や個人情報の取得などを目的に、他人のＩＤやパスワードを使用しサービスを悪用したり、不正にコンピュータに侵入したりする犯罪です。不正アクセス行為の手口は、年々、巧妙化・深刻化しているため、基本的なセキュリティ対策を確実に実施する必要があります。」

と警察庁で説明されています。

（参照：https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/countermeasures/unauthorized-access.html）

2.不正アクセスの被害を防止するためには、、、

→「OS やソフトウェアを最新の状態に保つ」、「ID やパスワードを適切に管理する」、「ウィルス対策ソフト等を導入する」等が重要です。

①「OS やソフトウェアを最新の状態に保つ」

⇒古いバージョンの OS やソフトウェアには、**脆弱性**があることが多く、悪意のある攻撃者に悪用される可能性があります。

最新の状態にすることで、最新のセキュリティパッチが含まれており、脆弱性を修正しています。

②「ID やパスワードを適切に管理する」

⇒皆様ご存じの通り、ID やパスワードは「鍵」の役割を果たしています。

攻撃者は過去に流出した ID・パスワードを使って様々なサイトへのログイン**（リスト型攻撃）**を試みております。

ID やパスワードを使い回ししてしまうと、社内全体のセキュリティを弱体化させてしまい、芋づる式に被害が広がるため、**１人のパスワード管理が甘いだけで、社内ネットワーク全体が侵入経路になる**ケースがあります。

③「ウィルス対策ソフト等を導入する」

⇒サイバー攻撃の多くは、

ウイルスやマルウェアを端末に侵入させ、それを実行させることで目的を達成させます。

そのため、**端末の最終防衛ラインである、ウイルス対策ソフトの導入が必須**です。

ただし、今までの製品は過去の脅威情報をもとにウイルスを「検知・駆除」する仕組みなので、情報が無い最新のウイルスからは完全に防御出来ないのが現状です、、、。

上記のことを踏まえ、セキュリティソフトを選定されるご担当様の皆様は、正直「どの製品を導入すればいいかわからない」とよく伺います。

そんなご担当者様に朗報です。
「25 年以上一度も破られたことがないセキュリティソフト」に
ご興味御座いませんか？

最近猛威を振るい続けているランサムウェアや最新の脅威から

守りたくないでしょうか？？

今すぐのご導入は正直難しいという方もいらっしゃると思いますが、
「今後の情報の１つとして、、、」や「ご相談で、、、」などでも大丈夫です！

少しでもご興味を持っていただけましたら、
下記のメールアドレスもしくは弊社の代表電話までご連絡くださいませ。

メールアドレス　：　cs_share@venture-solution.jp
電話番号　　：　06-6341-0411

ご連絡お待ちしております！